
うた 腐り 詰め合わせ

和奏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

うた 腐り 詰め合わせ

【Nコード】

N7945Z

【作者名】

和奏

【あらすじ】

うた腐りの短編詰め合わせですー

甘いちゃ（バ）カップルしかいませんw

幸せについて考えてみる（前書き）

甘いちゃんただのノロケ話第一弾は
トキ音でお送りします

幸せについて考えてみる

「ねえトキヤー…」

「どうしました？」

「幸せってどういうことだと思う？」

自室にて。

課題もすでに終わり特にすることもなかったので、読み終わった本を読み返そうとソファでくつろいでいたら

さっきまでヘッドフォンで音楽を聴いていたはずの恋人が横から抱きついてきた。

そして、少し不安を滲ませた声で冒頭のセリフを言う。

…またですか。

この一十木音也なる存在は、自分達が世間でいう“恋人”の関係になる以前（というか元からでしょうね）から突拍子もないことを突然言つて周囲を困惑させていたので私も完全に慣れている。

「…『幸せ』という価値観は人それぞれだと思いますね。個人の感

情の問題ですから」

とりあえず一般論を述べてみると、音也は泣きそうな声で再度尋ねてくる。

「……トキヤは今幸せ？」

「もちろん幸せですよ」

「どうして？」

背中に張り付いている音也を優しく剥がし、向かい合うように抱きしめるとどこかほっとしたような顔を見せる。

普段は快活で明るい笑顔を絶やすことのない彼は、たまに情緒不安定になるらしい。
その顔を自分にだけに見せてくれるという事実是不謹慎ながら嬉しくもある。

「こうやって甘えてくる可愛らしい恋人と過ごす時間を幸せに感じない人はいらいますか？」

「……っ……！」

じつと彼の目を見て言う先程までの不安げな色はどこへやら、音也は耳まで真っ赤に染め上げる。

「どうかしましたか？ なんだか顔が赤いようですけど」

「…なんでトキヤはそんな恥ずかしいセリフがさらっと言えるの…！」

「思ったことを言ったまでです。それとも嬉しくないんですか？」

隠すかのように胸に顔を埋める仕草が可愛くてちょっとした意地悪が口から出るが、すぐに否定される。

「っ違う！…嬉しい…けど…」

「？…けど？」

先を促す言葉を投げると、音也はまだ赤い顔を上げて上目がちに微笑んだ。

（その表情に私が弱いのを知っているんですかね？）

「…いつも俺が欲しい言葉をくれるんだもん。ほんと幸せってこういうことなんだね。俺もトキヤといることが一番の幸せだけど、トキヤはどう思ってるのかなって。」

「当たり前です。あなた無しでは私は幸せになんかなれませんから」

「俺も一緒！これだからトキヤには敵わないや」

だからありがと。そう言っただけで笑う彼に愛しさが込み上げてきたので、その唇にちゅっとキスを贈る。

「…っん…」

「私の方こそ音也だけには敵いませんよ」

すると、「じゃあ、お互い様だねっ」といつもの調子の全開な笑顔の彼を見て、これが本当の幸せの意味なのではないかとつくづく思った。

お互いがお互いの幸せ。
だからずっと一緒にいよう。

幸せについて考えてみる（後書き）

多分キス止まりなトキ音。砂吐きレベルの甘さw
イチー、音也を甘やかし過ぎですよ。

もうなんか、未長く爆発すればいいと思います。
幸せになれ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7945z/>

うた 腐り 詰め合わせ

2011年12月25日16時54分発行